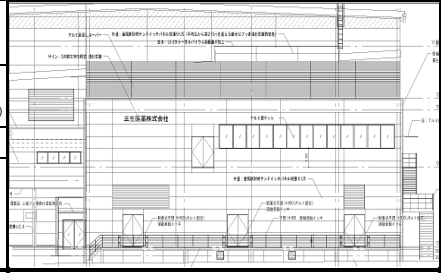


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)三生医薬株式会社 イノベ	階数	地上2F
建設地	静岡県富士宮市南稜12番	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、22条地域	平均居住人員	120人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	令和4年7月 予定	評価の実施日	2021年8月5日
敷地面積	(仮想敷地)10998.15 m ²	作成者	㈱汎設計
建築面積	1,006 m ²	確認日	2021年8月6日
延床面積	2,026 m ²	確認者	㈱汎設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.0

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	<ul style="list-style-type: none"> 更新・維持管理のしやすい設計に加え再生利用が可能な資材を多く採用し環境に配慮 エネルギー、資源マテリアルの確保に努めている 	その他
Q1 室内環境	<ul style="list-style-type: none"> 化学汚染物質による空気質汚染を回避する対策がとられている 建物内の全面禁煙 	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> LED照明設備等の高効率設備の採用により省エネルギー性に配慮 	LR3 敷地外環境
Q2 サービス性能	<ul style="list-style-type: none"> 給排水配管に長寿命材の採用、OAフロアの採用等により更新・維持管理のしやすい配慮がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しの良い窓を設け、防犯性に配慮している
LR2 資源・マテリアル	<ul style="list-style-type: none"> 省水型便器、自動水栓により水資源保護に努めた グリーン購入法における特定調達品目やエコマーク商品を多く採用し、非再生性資源の使用削減に努めた 	<ul style="list-style-type: none"> 駐車駐輪施設を十分に確保し、交通負荷抑制に努めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される